

新婦人しんぶん

新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもります。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせませす。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放を勝ちとります。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてます。

今週の紙面

- 2~3面 新春対談/声明
- 4~5面 新婦人活動/読者の作品
- 6面 韓国の有機・無償給食/母の歴史
- 7面 気候正義
- 8面 世界は軍事同盟ノーマンガ
- 9面 写真・いのちの旅
- 10面 パズル/あそび
- 11面 冬の映画



福・田川市 峯明子

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです

2023年 新春

学校のトイレが 明るくなった

島根・出雲支部

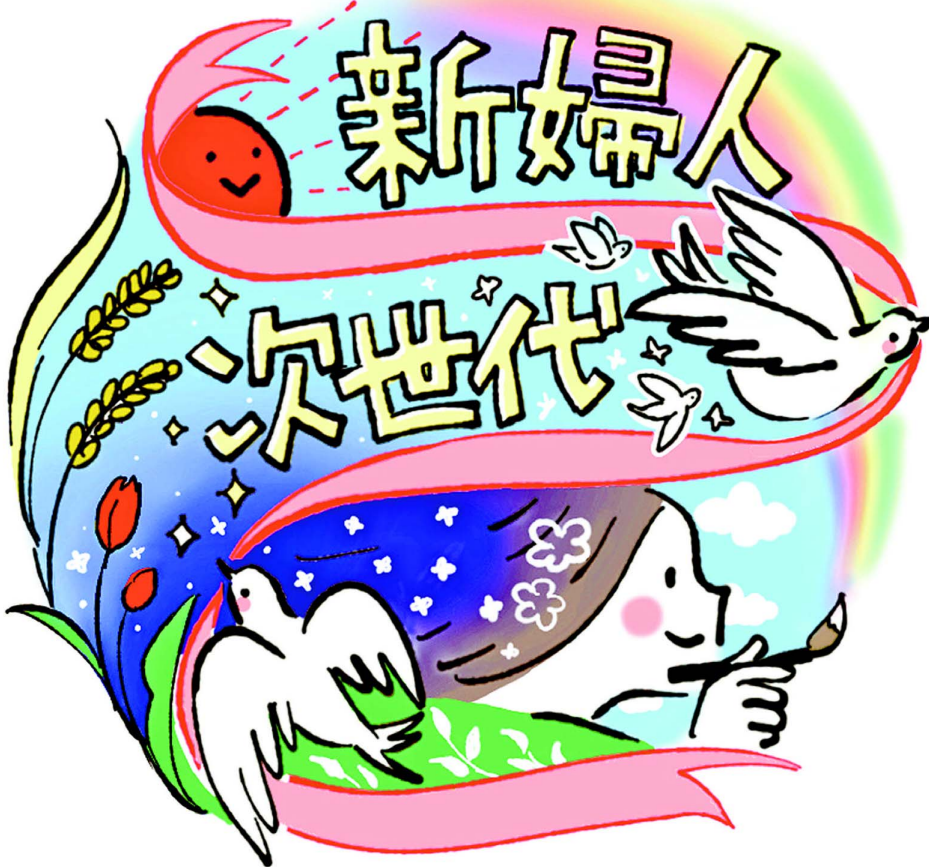


LED照明になりました!

学校トイレの洋式化率ワースト1は島根県と知り、支部のみんなで小学校3校を訪問。壁やタイルがはがれ、青カビが生えているトイレもあり、子どもたちに聞くと、「家に帰るまで我慢している」「ドアが開かなくなると切迫して泣いてびっくり。その声を持って、教育委員会と学校施設課に届け要請すると、担当者から、「限られた予算なので、学校の統廃合による大規模改築が優先」と残念な回答が…。「国は軍事費にはポンツと倍加を決定するけど、教育予算は充実させない。もっと子どものために予算をつけてほしい」と支部のSNSで発信。

そんな中、うれしい成果がありました。訪問した学校のトイレの電気がLEDにチェンジ! 子どもたちから「怖かったトイレが明るくなって安心して使える」と、うれしい感想が次つきと寄せられました。声をあげて、まず一歩改善です。

声明 安保3文書 閣議決定に抗議! (2面へ)



つながって 変える!

物価高なのに増税、子どもや高齢者の予算は出し渋って軍事費は倍増! しかも軍事費増額は“国民の責任”?! こんなことはだまっていられません。現在の統一地方選挙を“変えるチャンスに”と、各地で次世代の会員たちが自らの願いで立ち上がっています。



何でも受けとめてくれる班会

『次世代ミニ交流会』毎月開催

2023年から『次世代全国ミニ交流会(オンライン)』を毎月第2金曜日20時~21時に開催します。1月は13日(金)を予定。対象は次世代会員。問い合わせは各都道府県本部・中央本部へ。

「お母さんたちのおかげで変わったよ!」という娘の言葉を伝えたら、先輩たちが涙を流して喜んで、私も涙が出ました。経験と包容力のある新婦人は本当に心強い。勇気を出してよかったです。」

佐藤さんは言います。「お母さんたちのおかげで変わったよ!」という娘の言葉を伝えたら、先輩たちが涙を流して喜んで、私も涙が出ました。経験と包容力のある新婦人は本当に心強い。勇気を出してよかったです。」

給食を無償、有機に! 仲間も増えた

埼玉・上尾支部

給食費の高さが県内トップクラスの上尾市。「子ども2人分の給食費は10万円超。塾代もあるし、給食費が無料だったら…」と声を上げたのは井上淳子さん。「現役世代の私自身が声をあげなくちゃ」とSNSで発信、目立つポスターも作りました。

先輩会員とともに署名行動や議員要請もして、21年9月、給食無償化の請願が市議会本会議で採択! 市長選でも争点になり、22年から第3子の給食無料が実現。さらなる拡充と地場産、有機食材の使用を市に要請する



チラシを持って。右から2人目が井上さん

裸で並ばされた健診 男女別に改善

香川・高松支部あじさい班

小学校の健診のとき、上半身裸で男女が一緒に並ぶことがなくなりまし。きっかけは、会員の佐藤はなさん(仮名)の娘の「裸で並ぶの恥ずかしかった…」の一言。それを班会で聞き逃さなかった班長が、教育委員会との懇談につながりました。佐藤さんが「水着で隠れるゾーンは他人に見せない」と教えているのに、みんなの前で脱がせ

